

ダブルシューター™ SE

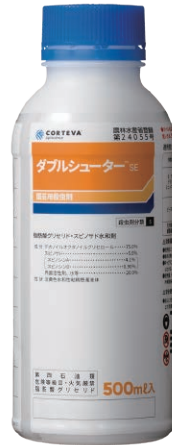
Qalcova™ active

園芸用殺虫剤

天然物由来

2つの有効成分で、
ハダニ類・アザミウマ類・ハモグリバエ類を射止める！

- 天然物由来の2成分を配合した殺虫剤。
- 薬剤感受性が低下したハダニ類・アザミウマ類・ハモグリバエ類にも有効。



美を追求する花たちを、
ハダニ類・アザミウマ類・ハモグリバエ類から
ダブルの力で守る！

園芸用殺虫剤
天然物由来

適用害虫と使用方法 (抜粋)

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	脂肪酸グリセリドを含む農薬の総使用回数	スピノサドを含む農薬の総使用回数
花き類・観葉植物	ハダニ類 アザミウマ類 ハモグリバエ類	1,000倍	100~ 300ℓ/10a	発生初期	2回以内	散布	—	2回以内

殺虫スペクトラム

◎:優れた効果がある ○:効果がある

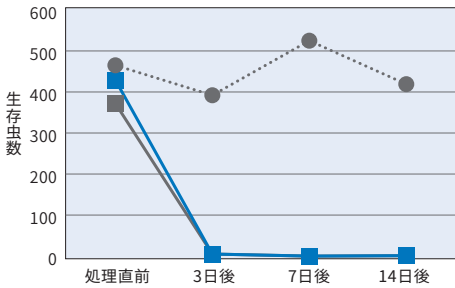
分類	ダニ目		カメムシ目		アザミウマ目	チョウ目	ハエ目	
害虫名	ナミハダニ	カンザワハダニ	オンシツコナジラミ	タバココナジラミ	アザミウマ類*	オオタバコガ	トマトハモグリバエ	マメハモグリバエ
効果	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

*ミカンキイロアザミウマ、ミナキイロアザミウマ、ヒラズハナアザミウマ、ネギアザミウマ、クロゲハナアザミウマ

試験成績

●カーネーションのハダニ類に対する効果

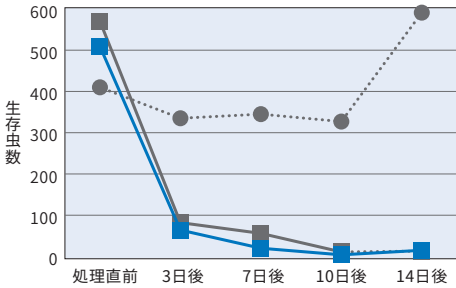
茨城大学農学部 (2016年)



●品種(パナシェ)／ハウス栽培／各区16株×3連制 ●ナミハダニ(香川農試採集継代個体群)放虫試験／処理6日前に放虫
●2016年7月2日薬剤処理 ●処理後、3日、7日、14日後に株全体の雌成虫数を調査 ●虫数は3反復の合計数で表示

●バラのアザミウマ類に対する効果

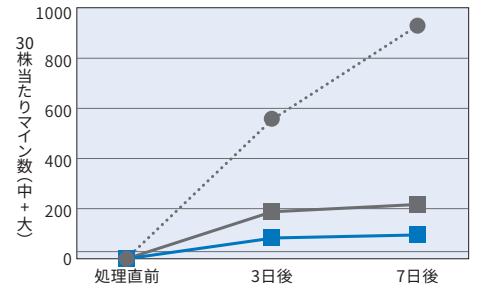
茨城大学農学部 (2017年)



●品種(1区(10株)当りコーヒーオーバーション/3株、サラスパディ/3株、ミニバラ/4株)／ハウス栽培 ●ヒラズハナアザミウマ 放虫試験／2017年7月1日薬剤処理 ●処理後、3日、7日、10日、14日後に各株から1花を採集し成虫と幼虫を調査し、3反復の合計虫数を計数した ●虫数は、成虫と幼虫の合計数で表示

●ガーベラのハモグリバエ類に対する効果

日本植物防疫協会茨城研究所 (2018年)



●品種:レポリューション(各区10株×3連制) ●対象害虫:トマトハモグリバエ(多発生・放虫) ●試験方法:9月10日薬剤処理
●調査方法:処理前、処理8日後、15日後にメイン数を程度別(大・中・小)に計数した ●中+大のメイン数合計で評価した

留意点

- 展着剤を加用する必要はありません。
- 花き類・観葉植物に使用する場合は、あらかじめ小区画に散布をして、問題が無いことを確認してから大面積に使用してください。

⚠ 使用上の注意事項

- 使用直前に容器をよく振ってください。
- 使用量に合わせて薬液を調製し、使いきってください。
- 散布の際は、葉裏等に散布むらを生じないように丁寧に散布してください。
- キャブタンを含む農薬またはアゾキシストロピンを含む農薬との同時施用もしくは近接散布は薬害を生じるおそれがあるのでさけてください。
- 花き類・観葉植物に使用する場合は、品種、栽培条件等により花卉、苞、葉に薬害を生じる場合があるので、事前に安全を確認して使用してください。特に結蕾期以降の散布は注意してください。
- 蚕に対して長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、付近の桑に付着するおそれがある場所では使用しないでください。

- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ①ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
 - ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
 - ③関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 本剤の使用にあたっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

⚠ 安全使用上の注意



- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には、直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。
- 作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

⚠ 水産動植物に係る注意事項

- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

本資料は2024年12月現在の知見に基づき、作成されています。

製造
コルテバ・ジャパン株式会社
〒100-6110 東京都千代田区永田町2丁目11番1号
山王パークタワー
<https://www.corteva.jp/>



取扱